



様々な立場の方と集い、教育や子どもについて語り合い、ともに学び合いましょう。

プログラム

【受付】12:30～

@教育学部棟正面玄関

【挨拶】13:00～13:10

【講演】13:10～14:40

@教育学部E棟1階大講義室

【ラウンドテーブル】15:00～16:30

@教育学部B棟

*6つの分科会を開催予定

*詳細は2～3面参照

【情報交換会】17:00～19:00

@生協 第2食堂

申し込み(締切7月5日)

・2～3面で申し込み方法をご確認の上、下記QRコードあるいはURLから申込フォームにアクセス・入力または新潟大学教職大学院HPから申し込みください。

<https://forms.gle/REfhNisdw2i2uoFS7>



・事前申し込みがなくても参加可能です。

・参加費無料

*懇親会参加費は3,000円(当日頂きます)

問い合わせ先

新潟大学大学院教育実践学研究科教育実践開発専攻
〒950-2181 新潟市西区五十嵐二の町8050
E-Mail: kyousyokudaigakuin@ed.niigata-u.ac.jp
TEL: 025-262-7227(中島)



新潟大学教職大学院

検索



講演

福井大学 理事・副学長

松木 健一

「育つこと、育てること
― 教員としての資質・力量の形成を図るために ―」



新潟大学教職大学院
にいがた教育フォーラム

2019
in July

令和元年 七月二十七日(土)

新潟大学五十嵐キャンパス教育学部棟

後援:新潟県教育委員会(申請中)

新潟市教育委員会(申請中)



テーマ

育つこと、育てること

— 教員としての資質・力量の形成を図るために —

講師

福井大学 理事・副学長

松木 健一 氏



<略歴>

福井大学大学院連合教職開発研究科長 兼 教育学部附属学園長、
学長補佐を経て、2019年4月より福井大学理事・副学長
日本教職大学院協会理事

<ご専門>

専門職としての教師はどうあるべきか、教師が学び続けることのできる学校や
コミュニティをいかに築いていくかを、学校現場に関わりながら探究。あわせて、
幼稚園、保育園や学校の先生方とともに不登校児のサポートや、発達障害
児と一緒に学ぶ授業づくりについても研究。

<ご著書・論文>

- 教職大学院が進化するために：教員の資質・能力の高度化を実現するための教職大学院の構え、Synapse、(60)、20-26、2018.
- 地域の学校と大学の連携が教師の職能発達を支える、教師教育研究、6、373-376、2013.
- 『すぐに役立つ特別支援教育コーディネーター入門』2006

ラウンドテーブル

興味・関心に応じて集まり、少人数でテーブルを囲みます。メンバー（話題提供者、参加者、ファシリテーター）は、話題提供者の方の話をきっかけに、教育に関わる実践や悩みを聴き合い語り合います。



話題提供者

ファシリテーター



参加者

○中堅、初任者、学生という、いろいろな立場、年齢の方と話ができてよかったです。また、自分の普段の取組をふりかえったり、悩んでいることについて他の方の話をきかせてもらったりできたこともよかったです。
○子どもとの関係づくりについて、改めて大切なことを考えることができた。
○地区・校種を越えた充実した話し合いができた。4~5人のラウンドテーブル方式は大変よい。無理にまとめない（模造紙に書くこと）のでたっぷり話げできた。
(アンケートより)



互いの実践に学び、自分の実践に生かそうとする活動です。教育関係者はもちろん、教育に興味がある方であれば、どなたでも参加できます。さまざまな立場の方々と知り合うチャンスです。

ラウンドテーブル 分科会の内容

*少人数でグループを作り、以下のキーワードを手がかりに、互いの実践や悩みについて聴き合い、語り合います。

分科会	キーワード
1 教育課程編成	①社会に開かれた教育課程、②カリキュラム・マネジメント、 ③各教科等横断(各種教育等)、④異校種間連携、 ⑤一貫教育(幼保・小・中・高)、⑥その他
2 授業づくり	①教科の本質(見方・考え方)、②資質・能力、③一人一人の学び、 ④教材、学習課題、⑤対話、協働、⑥問題解決、⑦指導と評価、 ⑧その他
3 生徒指導・ 教育相談	①教育相談、②生徒指導、③いじめ、問題行動、不登校、 ④関係機関やカウンセラーとの連携、⑤キャリア教育、 ⑥子どもの発達理解(児童期・幼児期・青年期)、⑦その他
4 学年・学級 経営	①人間関係づくり(教師と子ども、子どもと子ども)、 ②学級・学年活動(話し合い、ルール作り、自治的活動等)、 ③社会性の育成、④開かれた経営、⑤道徳教育、⑥その他
5 学校経営	①チーム学校(協働性、同僚性等)、②組織マネジメント、 ③研修・研究の充実、④地域連携・協働、⑤コミュニティ・スクール、 ⑥社会の変化への対応、⑦働き方改革(多忙化解消)、⑧その他
6 特別支援教育	①共生教育、②ICTの活用、③発達障害(理解と対応・社会性の支援等)、 ④学習支援(UDL・読み書き等)、⑤連携(保護者・他機関・校内体制・医療等)、 ⑥就労(作業学習・就労支援・自己理解等)、⑦その他

ラウンドテーブル 話題提供をしてくださる方を募集します!

- 話題提供の方の話をきっかけに、小グループの参加者みなさんで、実践や悩みを聴き合います。ご自分の実践や悩みについて話してみませんか。
- 話題提供をせず、メンバーとしてのみの参加も大歓迎です。
- 話題提供の1人あたりの時間は、5～10分程度です。話題提供者の方のお話も含めて、ラウンドテーブル全体の時間は90分程度です。
- 話題提供をしてくださる方は、上記分科会から1つ選択し、関連するキーワードを1つ以上選択して、申込フォームに実践や提案したい内容の要約を書いて提出してください。
- 締め切りは**令和元年7月5日(金)**です。
- **A4版1枚程度の資料を10部**作成し、**当日**持参してください。資料は、1部を受付に提出してください。他はラウンドテーブル時に、ご自分のテーブルの参加者に配付してください。

参加者の声 ～これまでのアンケートから～



とてもアットホームな雰囲気です。話ができ、よかったです。日頃の悩みなどを話す中で、9月からがんばりたいこと、やってみたくいことが見えてきました。



私は学生なのですが、様々な特別支援学校の状況を知ることができ、大変勉強になりました。

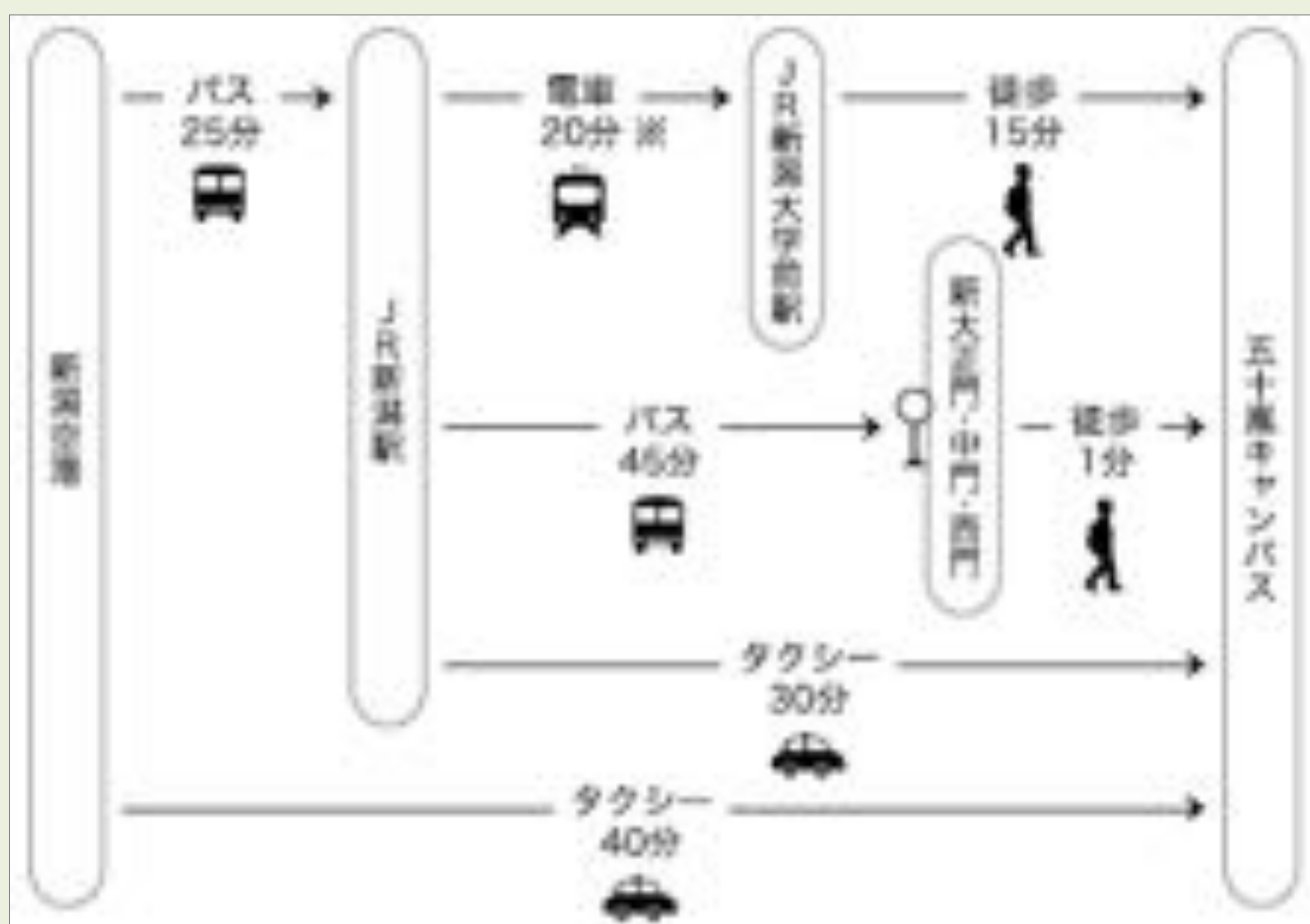
共通のテーマがある様々な方と話をすることができて、自分の考え・価値観を深めることができました。少人数でとても語り合いがしやすかったです。



学生として、現職の先生方から多くのことを聞くことができました。具体的な学級経営の考え方を学ぶことができ、来年度からがんばろうと思えました。



会場のご案内



*駐車場に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

にいがた教育フォーラム2019 in July 申し込み

- ◆ 新潟大学教職大学院 にいがた教育フォーラムは、どなたでも参加できます。
- ◆ 右QRコードから申込フォームにアクセスし、必要事項を入力してください。
- ◆ ご記入いただきました個人情報は、本申込以外には、使用いたしません。
- ◆ **申込締め切りは、令和元年7月5日（金）です。**
- ◆ ただし、話題提供者としての参加でなければ、当日参加を受付けます。

右QRコードから申込フォームにアクセス・入力
または新潟大学教職大学院HPからお申し込みください。

新潟大学教職大学院

検索

